



アレッツ！新開地

Allez Shinkaichi
「行こうや新開地」

Vol.47

2016年10月発行 / 編集：新聞地周辺地区まちづくり協議会特定非営利活動法人新聞地まちづくりNPO

Contents

新たな動きがあちこちに!

新聞地・旅行社 NEO^{ネオ}

- 「まちを巡ってマルシェを満喫!」編
- フードライター なかはらあきこの
新聞地カタログ ツウ推しメニュー「世界の料理」編
- 新聞地 新・八景 『八栄亭上店』伊藤直子さん・花菜ちゃん
- 勝手に認定!
新聞地名物 『串小家ののん』の串カツ / 『神戸串カツ くりや』の串揚げ
- 『ザンカイツアー』ガイド・ニシマの
ようこそ! 新聞地 西脇の老舗魚店がやってきた! 『橋本屋 神戸店』
- 告知 第13回新聞地映画祭 / 新聞地寄席
湊川公園ニュース / イベントスケジュール

高島卯生

1978年生まれ。受買部に第4回ピンポイント絵本コンペ入選。メガネをかけて「第25回読経社絵本新人賞」佳作の受賞者。現在は、絵本作家、イラストレーターとして、ワークショップや講演など幅広く活動中。東京在住。

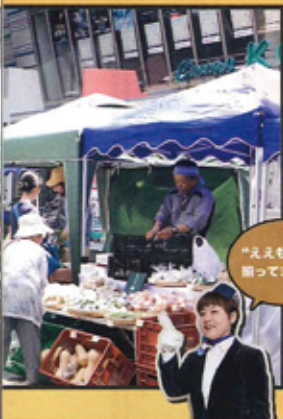


にぎやかに軒を連ねる出店には野菜に、器に、旨いもん。活気に誘われ足停はし。まちのあの店、この店へ。手に、手に買い物ぶら下げて、巡ればまちごとマーケット。

「あすこすと
巡ってまちごと
マーケット」

今月のイラスト・
インスピレーション

高島卯生が思い描く新聞地の世界へ



マルシェへGO~!

“ええもん” 買ってますよー

みなさん、こんにちは。
「新開地旅行公社」ガイドの西島です。新開地ファンによる体験エピソード、今回は神戸電鉄親善大使などで活躍中のモデルさんと一緒に「新開地土曜マルシェ」へ、新たなまちの楽しみをお伝えしますよ〜。

「B面の神戸」
思いがけない“まちの表情”に出会う



新たな動きがあちこちに！
まちを巡ってマルシェを満喫！

新開地・旅行公社



いただきまーす!

マルシェのプレートも、これがオリジナルです

おぉー盛りたくさん！
そば有って初めて

建物が歴史ありそう
タヌキかわいい!

中は初めですよ〜



マルシェ限定のサンドイッチもぜひ〜

ありがとう〜

3色パンって、中身なんだろう？
食べてみてのお楽しみ

3時のおやつ?

お次はパン屋さんへ!

サンライズはパッケージもGood!

Rinanaさん
滝川出身の生粋の地元っ子。モデルとしてはもちろん、得意のギターやダンスを生かしてシンガーソングライターとしても活動中。

秋山佳奈さん
明石出身。2015年から「神戸電鉄親善大使」を務めるなど、モデルとして様々なジャンルで活躍。初めて訪れた新開地の街に興味津々。

秋

秋 といえば、いろんなイメージがありますが、何と言っても爽やかな秋。まち暮らしをもっと楽しく、をテーマに、海山の幸に恵まれた兵庫県の農漁村から、旬な・ええもんが集う「新開地土曜マルシェ」も、6月のスタート以来ますます充実。新たな名物イベントとして注目を集めています。今回は、SNSでまちの気になる動きを知ったモデルさんをご案内。神戸電鉄の親善大使を務めるなど、界隈とご縁もあるお二人に、新開地の楽しみを体験してもらいました。

晴れの土曜に待ち合わせて、何はともあれマルシェへ。お肉にお魚、新鮮な野菜から、播州織や丹波立杭焼などのクラフトまで、地元兵庫の名産はもちろん、作家さんの手作り雑貨のお店もあり、盛りだくさんの会場は多くのお客さんで賑わっています。どこから見に行こうかなと、2人とも早くも目移りしているよう。しかも、買い物だけでなく、体験できるのもマルシェの魅力の一つ。陶芸教室やガーデニングと、自ら作る楽しみも提案しています。表通りのケヤキ並木には、この時季は特に気持ちいいカフェスペースも。オリジナルのランチプレートや話題の沿サンドといった、新開地の人気店が作るこの日だけの限定メニューも評判です。「メニューが本場にカフェみたい!?」作ってるお店ってどこにあるのかなと、出店中のお店の存在が気になる様子。せっかくだから、新開地の名物を楽しんでもらおうと、まずはランチを目指して、犬力へと向かいます。

※「新開地・旅行公社」は架空のものです。予めご了承ください。



大和家ベーカリー

【住】兵庫県新聞地5-2-13 【電】078-575-4106
【時】7:00~22:00(日曜10:00~) 【休】隔週土曜

福進堂

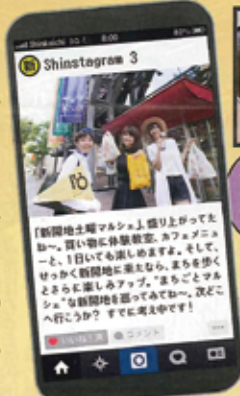
【住】兵庫県新聞地5-2-14 【電】078-575-3125
【時】9:00~20:00 【休】無休

大カ

【住】兵庫県水木通1-2-4 【電】078-575-3133
【時】12:00~15:00(LO14:30)/17:30~21:00(LO21:00)
【休】日曜、木曜(月~水曜の夜は予約制)

ネイルサロン エクラ

【住】兵庫県新聞地2-5-11 行神2F ROWJI内
【電】090-8202-5588
【時】9:30~18:00(最終受付) 【休】不定休



さて、優雅にネイルアートを施した後は、おやつ時間。マルシェで気になっていたお店の一つ、「大和家ベーカリー」を訪問。マルシェ限定のサンドイッチは、今話題の沼サンドスタイルで、自家製米粉で仕込んだ角食パンにニンジンラベ、コルススロー、ローズマリー風味のチキンのローストがギュッと詰まった、ボリューム満点の一品です。入口

にも2人からうれしい悲鳴が。手に手にどっさりお土産を持って、最後は満面の笑顔でハイ、ポーズ！

しいお店を募集中のショップスペース「ROWJI」へ。ビルの一角に出現したシックなスペースに、テナント第1号としてオープンしたのがネイルサロン「エクラ」。新聞地にネイルサロンがあるなんてと地元出身のRinanaさんもこれにはびびくり。興味津々の2人を迎えてくれた店主・浅田さんも地元出身10年の経験を持つネイリストです。「店を開くなら絶対こころいかな」と思っていると猛アビールの末、記念すべき「ROWJI」の1号店に、ケアだけでも気軽に受けられるので、オーガニック原料を使うなど爪の健康を大切にする施術をモットーに、「爪そのものから美しく」という職人気質は新聞地らしいですね。

に入るやいなや、2人の目はショーケースに釘づけ。40〜50種ある中の半分は、創業から続く素朴な味わいのパン。名物の三色パンやサンライズ、ずっしりとした食パンは小麦粉をたっぷり使ったリッチで濃厚な風味が好評です。もう半分は、カラフルなデニッシュやスコーン、コッペパンなど3代目の仁さん、昌子さん考案のニューメニューがずらり。若い2人にとっては昔ながらのパンが却って新鮮に映るようで、「三色パンって形もかわいい。何が入ってるかは、食べてからのお楽しみやね?」と、あれもこれもと選ぶ時間も楽しそうです。続いてお隣の「福進堂」もチェック。マルシェでは、蔵王のソフトクリームを乗せた白玉ぜんざいと、5年ぶりに復活した自家製プリンが女性客の人気を集めています。昭和8年の創業以来、変らぬ製法を受け継ぐ名物菓子から、三代目が考案した洋風菓子、焼き立てで楽しめるみたらし団子と、「1個から買えるのがうれしいけど、迷ってしまう」ところでも2人からうれしい悲鳴が。手に手にどっさりお土産を持って、最後は満面の笑顔でハイ、ポーズ！

新開地新

八栄亭

「八栄亭上店」
伊藤直子さん・花菜ちゃん



100年を超える
暖簾を受け継いで

暖簾をくぐる時、熨斗の煙の向こうからいらつしやういゝの明るい声。常連からは「直子ちゃん」と呼ばれ、あちこちからかかってくる。代々、女性ばかり盛り上げてきたこの店で、直子さんは数えて四代目。高校生の頃から手伝い始め、随いの焼鳥を焼いていたというから、すでにこの道ウン十年になる。「父母様もいらっしゃる、店抜してくる人がいっぱいいて、時に叱ってくれる人もいます。元気で働けるのも、お客さんのおかげ。」

一時は、親と同じ職場を敬遠したこともあったそうだが、先代の母親に代わって立つようになって、支えてくれる周囲の存在の大きさに気付いた。店の100周年の年に生まれた娘の花菜ちゃんもその一人。「幼いながらも私のことをよく見てくれていて、この子が店を継ぐかもと考えるなら、ちゃんこそなあかんと思いますわ」と、今は母として、娘の姿にかつての自分を重ねる。世紀を超える歴史は決して軽いものではないが、店に情の趣味はないという直子さん。「毎日、やっぱりこの店が好きやな！って思いますが、長年通う常連も多いが、八栄亭の一番のファンは他ならぬ直子さんなのかもしれない。」



撮影・太田未来子

兵庫県出身のフォトグラファー。大阪芸術大学写真学科卒。中学生の時から一眼レフで写真を撮り始め、趣味が高じて撮影を生業とする。一眼を切り取ることが出来る写真のチカラで、新開地の町の魅力を伝えていきたい。



フェスティバル・ガーデン 湊川公園ニュース

「キッズZOO農園」REPORT! 2016年夏季活動報告



6月～8月の間、湊川公園の農園にてこどもたちと一緒に夏野菜の栽培に挑戦しました。今年はミニトマト・ナス・ピーマン・オクラを育てました。普段スーパーなどでよく見かける野菜ですが、どんな花が咲くか、どんなふうに実をつけるか知らなかったこともたちもあり、みんな興味津々で楽しく活動することができました。来夏も開催予定。詳細は決まり次第、ホームページ等で随時お知らせいたします。

「湊川公園ガーデニング広場」 サポートボランティアさん募集中!



毎週水曜日と土曜日の午前中(10時30分～12時)に湊川公園で一緒にガーデニング活動して下さる方を募集中です!! キッズZOO農園でこどもたちのサポートをしたり、花壇の掃除や水やりなど初心者さんから経験者さんまでみんなで楽しく活動中です。ご都合の合う日、短時間だけの参加も大歓迎です。ご興味がある方、お気軽にお問い合わせください!!

WELCOME!

●お問い合わせ ● 新開地まちづくりNPO TEL.078-576-1218
●ホームページ ● 新開地ファン <http://www.shinkaichi.or.jp/>

新開地カタログ

ツウ推しメニュー「世界の料理」編

新開地には「この店ではこれ!」と、必ず食べたい料理やそれを求めて買いに行く名物など看板メニューがたくさんある。もちろん、それも大好物だが、「あえてのこれ!」と、フードライターなかはらあきこは、新開地ツウのメニューを紹介する。



文・イラスト: なかはらあきこ
食専門誌のライターから、酒肴講師や飲食店のぐりのプロデュースなど、食にまつわる仕事に携わる。墨水在住。新開地探検7年。はしご酒も好きだが、甘いもんにも目が無い。



米麺の焼そば
パッタイ
平たい米麺の食感がいい



サテ タイの焼ヒリ ビールがスム〜



パッカパオ
ミンチのバジル
炒め

ツウ推しメニュー

ツウ推しメニュー



肉がメインの
香港風酢豚

お得な定食は
1日中オーダーできマ



辛すぎない マーボ豆腐



写真メニューの数は
1000以上



「中国居酒屋 燕楽」

兵庫県新開地2-7-17 パンクンビル1F
TEL 078-575-6865
営業時間 11:00~25:00(火曜休)

新開地の合言葉「やすい・はやい・うまい」で、お持ち帰りでの需要も多い地元で賑わく中国料理店。

新開地のイメージといえば、「やすい、うまい、はやい」のタチノミヤ居酒屋ばかりと、思っていたら、大間違い! ここ1、2年、いろんなジャンル、特に世界の料理の店が増えている。中でも「ついに新開地に!」と驚いたのが、今年3月にオープンしたタイ料理専門店。「タイランド」という、ドストレートの店名と、メニュー写真がずらりと貼られた外看板がいかにも新開地らしい。しかも、タイ料理などエスニック系の店は、他の地では若い女子しかいない感があるが、こちらはおじさん率高し。おっさん度の高い私のおすすめは、「ちよいと一杯」と気軽に楽しめる生ビールやタイビールのセット。ミニ盛りサイズだが、ドートマン(タイのさつま揚げ)やガイトン(蒸し鶏)などの6種類の中から、2品選べるのがいい。まっ、これが誘い水になって、パッタイ(米麺のやきそば)やパッカパオ(挽肉のバジル炒め)などを、ガッツリ食べてしまうのですが。

写真入りの外看板は、世界の料理には特に有効だ。文字ではわからなくとも、写真を見ればどんな料理なのか、想像がつく。おそらく新開地イチ、写真が多いのが、中国居酒屋「燕楽」。看板を見ているだけで、ビールがたまらなく飲みたくなる。

女子押しの一軒ならば、この夏で1周年を迎えたスペインバルの「バル・デトワーズ」。通称「バルデト」。外観のオシャレ度は、新開地らしくないが、お得感はさすが新開地。ハッピーアワーでは、最初の1杯がナント100円。軽く一杯と入っても、メニューやワインの豊富さについていける。ワインは、2000円からボトルが飲めるリーズナブルなお店です。たまには、オシャレな新開地もいいもんですな。

タイのビールも
そろっていい



新開地らしい
インパクト大の看板が目印

「タイ料理 タイランド」

兵庫県新開地2-1-9
TEL 070-5263-8807 / 078-335-8973
営業時間 17:00~

2016年3月1日オープンのタイ料理専門店。日本人の口に合わせず、現地の味わい。夜は居酒屋使いのお一人様も多い。



お店イチオシの「バルデト」特製キッシュ

焼きたて
マツ
マツ



ワインがスム〜 オリーブの3種盛り
(夏限定)



おっさん度
冷製スープ



ワインメニュー
見やすく

おそらく
新開地1
オシャレ
外観!



ツウ推しメニュー

「コンチネンタル・バル パール・デトワーズ」

兵庫県水木通1-3-9-1F TEL 078-579-8898
営業時間 17:00~27:00(年中無休)

2015年8月オープン。
下町のたこ焼き・鉄板バー「デトワーズ」の姉妹店。
今まで新開地になかったオシャレさと
パーティなどに使いやすいハットも人気。



勝手に認定!
新開地名物

「串小家 のん」の串カツ

神戸の台所・淡川市場で始まり、8年前に新開地に移転。勝手知ったる市場から仕入れる新鮮な素材は、味に楽しんでほしいので」と種類



うるさい界限のお客も多彩に。もすっかり膚に。定番のじゃがいもなら椎茸・蓮根・北海道産、玉ネギは3種ある肉トロりと甘い淡路産を。日替わりの魚や肉、野菜に漬物まで仕入れ先を吟味し、ええとこどりできるのは、地元出身の店主・坪内紀之さんだからこそだ。「素材の持ち味を



た変わり種から、天然エビといった贅沢なネタまで、破格のネタは、今や串カツ激戦区の定番だ。



「串小家 のん」の串カツから選り抜きのネタを破格で!

「神戸串カツくりや」の串揚げ

きめ細かな薄衣に素材が際立つ職人仕事!

品書きにびっしりと並ぶ50/60種もの串揚げを、一人で仕込む店主の岡松孝玉子さんは、神戸の串もの人気店で修次へ次へと思わず手が伸びる。



業。極細挽きのパン粉を使い、大豆とラードのブレンド油で揚げた串カツは、きめ細かな薄衣のサクッと軽い食感が身の上だ。「鎌谷商店」譲りの名物・ポテサラベークンに、マカロニグラタンを包んだ春巻き、生卵



2日かけて煮込む牛スジや、蒸してから揚げた新じゃがなど、手間

を惜しまぬ仕事も随所に。近頃は季節もの串も加わり、新たな味との出合いが楽しみになる一軒だ。



「串小家 のん」
【住】兵庫区新開地2-5-5 リオ神戸1F
【電】078-575-3559
【時】16:00~23:30(LO23:00)
土・日12:00~
【休】火曜

「神戸串カツくりや」
【住】兵庫区新開地6-2-17
【電】078-511-1119
【時】17:00~24:00(LO23:00)
【休】不定休

八喜為

☎078-575-8238

餃子の王将 新開地店

☎078-578-8977



年忘れ、年末行事はやっぱり八喜為!
忘年会はお決まりですか? 八喜為なら広々としたお座敷でゆったりくつろげます。串かつ、焼鳥など安く美味しくコースをお楽しみいただけます。

若手、頑張ってます!
ご来店お待ちしております

お薦めメニュー
●宴会用コース(要予約) 15000円~50000円(税別)
●串カツフルコース 530円(税別)
●お昼の丼・定食メニュー 税込600円より!



地域に愛されるお店づくりをめざしています!
安心してお料理を食べていただけるよう、元気よく最高のおもてなしをします。オリジナルの「新開地メニュー」も豊富に取り揃えています。



お薦めメニュー
●餃子 237円(税込)

【住】神戸市兵庫区新開地3-3-17 【時】11:30~15:00/17:00~23:00、土日祝11:30~23:00 【休】水曜 【座席数】99席(焼鳥・ラテ・カウンター)

【住】神戸市兵庫区新開地3-4-22 【時】11:00~22:00 【休】無休

今回の掲載店は

今号に登場したお店は
新聞地のココにあります!



イベントスケジュール

～映画・演劇・寄席 etc.～

※詳細は各会場にお問い合わせください。

まちづくりスクエア

【住】新聞地3-3-11 【電】078-576-1218 【時】10:00～19:00 【休】月曜、祝日

- 11/20(日) 第88回新聞地寄席(寄席) 【時】14:30開場/15:00開演 【料】1500円(予約券・当日券共) 【出演】桂 三郎、桂 あやめ、林家花丸、露の風
- 2017.1/15(日) 第89回新聞地寄席(寄席) 【時】14:30開場/15:00開演 【料】1500円(予約券・当日券共) 【出演】未定
- 毎月第2土曜日 新聞地土曜マルシェ(イベント) 【場】神戸アートビレッジセンター 1F+新聞地商店街 【時】11:00～16:00 ※12月は新聞地をまつりと同時開催のため、第1土曜日となります。



新聞地劇場

【住】新聞地5-2-3 【電】078-575-1458 【時】昼の部12:00～/夜の部17:30～(最終日は昼の部のみ) 【休】月末(中不定休) 【料】一般1800円/老人1600円/小人1200円(3歳～小学生)

- 10/1(土)～30(日) たつみ演劇BOX 小泉たつみ・小泉ダイヤ劇団(大衆演劇)
- 11/1(火)～29(日) 里見たかし劇団(大衆演劇)
- 12/1(木)～25(日) 春陽座(大衆演劇)
- 2017.1/1(日)～30(月) 桐園座 二代目恋川純劇団(大衆演劇)



Cinema KOBE

【住】新聞地6-2-20 【電】078-531-6607 【時】10:30～(番組により異なる) 【休】無休 【料】一般1500円/女性・シニア・学生1000円/夫婦50割引2000円(2名)/最終回1000円(1本のみ)

- 10/1(土)～7(金) 「マネーモンスター」「シークレット・アイズ」(2本立)
- 10/8(土)～14(金) 「スノーホワイト 氷の王国」「ダーク・ブレイズ」(2本立)
- 10/15(土)～21(金) 「10 クローバーフィールド・レーン」「ダーティー・コップ」(2本立)
- 10/22(土)～28(金) 「ウォークラフト」「アバダンド太平洋ディザスター 119日」(2本立)



パルシネマしんこうえん

【住】新聞地1-4-3 【電】078-575-7879 【時】10:30～21:20(番組により異なる) 【休】無休 【料】一般1200円/パル会員・学生・シニア1000円

- 10/1(土)～10(月) 「海よりもまだ深く」「はなちゃんのみそ汁」(2本立)
- 10/11(火)～21(金) 「リリーのすべて」「祈りのちから」(2本立)
- 10/22(土)～11/2(水) 「最愛の子」「幸せの絆」(2本立)



神戸アートビレッジセンター(KAVC)

【住】新聞地5-3-14 【電】078-512-5500 【時】10:00～22:00 【休】火曜(祝日の場合は振替) 【料】要問い合わせ

ART

- 11/5(土)～27(日) 若手芸術家支援企画 1floor 2016 「何かの奇遇」

COMMUNITY

- 12/10(土)～25(日) 「NEW OPEN AREA 2016」
- 10/3～12/12 毎週月曜日 KOBE MUSIC GALLERY 2016 「ROCK'N KINDERGARTEN」

STAGE

- 10/1(土)～2(日) 劇団エクステ#2.5「あゆみ」
- 10/8(土)～10(月・祝) 大川興業第40回公演 暗闇演劇・ハーフブラックシアター「The Light of Darkness」
- 10/6(木)～9(日) イッセー尾形の演出家・和田道三の演劇ワークショップ「美ちゃんCafe」

CINEMA

- 10/8(土)～14(金) 「ポパイーインク あなたの寄付の不都合な真実」「Start Line スタートライン」
- 10/8(土)～21(金) 「ソング・オブ・ラホール」「DOPE ドープII」
- 11/3(木・祝)～6(日) 「第38回びあフィルムフェスティバルin関西」



結語デビューならココで!

新聞地寄席

11/20(日)
2017.1/15(日)・3/19(日)

時 間:15:00開演(14:30開場) 会 場:新聞地まちづくりスクエア 入場料:1,500円(予約・当日券共) 詳しくは <http://shinkaichi.or.jp/event/yose>



19・シンカイツアー! ガイド



ニシジマの ようこそ! 新聞地

西蔵の老舗焼店がやってきた! 「橋本屋 神戸店」

「創業130年のウナギ専門店 神戸に2号店開店へ」。2016年7月上旬に掲載された1本の新聞記事が、新聞地まちづくり関係者をざわつかせた。「有名な店らしいで」「しばらく焼屋がなかったから嬉しいなあ」「もう行った?」など、しばらく焼屋のことで話題が持ちきりだった。新店オープン、しかも老舗焼店の2号店というからは、私が行かないわけにはいかない。開店4日後に訪れてみると、すでに店内は情報を知った食ツツたちでいっぱい、断れかけたそのとき、偶然にも商店街店主の姿が! ラッキーにも



相席させてもらうことに。オーダーしてから待つことしばし。運ばれてきたお皿の蓋を開けると、芳ばしいタレの香り。熱々を口にほおばると、皮はパリッ、肉厚の身はふんわり。絶妙の焼き加減と 鯉そのものの旨さに、顔がほころぶ。これぞホンモノの鯉! と、思わず膝を打った。橋本屋では、産地として名高い愛知県一色産の鯉を使用。注文を聞いてから串に刺し、生の状態から備長炭でじっくりと焼き上げていく「地焼き」というスタイルを代々受け継いできた。注文を聞

いてから焼くため多少時間がかかるが、おいしい鯉をいただくために待つのもまた一興。これぞ真の極みというものだ。焼酎や地酒も充実しているので、一品料理をつまみながら、鯉が来るのを待つのもいい。開店から数ヶ月。すでに何度も訪れているという常連客も多いそう。本格派焼店の出店は、新聞地のまちを賑わせてくれるのが嬉しい。

【住】兵庫区新開地3-22 ハーブファシリティー 【TEL】050-5992-1948(予約専用番号) 【時】11:30～13:30 / 17:00～21:00 【休】火曜日 ※予約必ずごとの申し込みをお願いします。



しんかいち・便利なお店スポット

新聞地には毎日の生活に関わるお店がいろいろ。その中でも、まちの暮らしに役立つ便利でおくなお店を紹介。

食彩酒房 大湊

☎078-575-3833

高田屋京店

☎078-575-6654



旬の肴が旨いお値打ちな居酒屋。寒い季節は「せいろ蒸し」や「お鍋」など、あったまってお料理がオススメ。内容はご予算に応じて、お気軽にご相談ください。

「せいろ蒸し」4段階で4種類の味が楽しめます! 旬の魚、季節野菜、お豆腐、お味噌汁、お漬物、お茶など、おまかせで楽しめます。

お飲みメニュー
●せいろ蒸し(お刺身付、要予約) 5000円～
●宴会コース(要予約) 2500円～
●お魚お刺身 800円～
※その他、よき味でつちり暮らしがおすすめです。



高田屋のおでんはゲンコツサイズ! 大きなおでんと大きな鯛鍋は、高田屋の力オ! 創業時(昭和6年)から継ぎ足してきたダシは自慢のダシ。新聞地ならではの親しみやすいお店の雰囲気と、愛情たっぷりのおでんをお楽しみください。

お飲みメニュー
●おでん(20種類以上) 100円(税込)
●定食(おでん・魚フライ・とりから等) 600円(税込)
※魚料理・揚げ物等、たくさんのお料理をご用意しております。



【住】神戸市兵庫区新聞地2-3-18 【時】15:00～26:00 【休】無休

【住】神戸市兵庫区湊町4-2-13 【時】11:00～21:30 【休】日曜・祝日【座席数】99席(座敷・テーブル)

発行：新開地周辺地区まちづくり協議会
(特定非営利活動法人 新開地まちづくりNPO)
TEL:078-576-1218 FAX:078-576-1219



次号 Vol.48は
4月上旬
発行予定です。お楽しみに!
新開地オモシロ情報サイト「新開地ファン」
<http://www.shinkaichi.or.jp>

「アレッ! 新開地」はココで入手できます

- ★新開地まちづくりスクエア、新開地本通り商店街、各商店内
- ★神戸高速鉄道、神戸電鉄、山陽電鉄(各線、神戸市内の駅)
- ★新開地の映画館・劇場
神戸アートビレッジセンター、Cinema KOBE
新開地劇場、パルシネマしんこうえん
- ★今号掲載のお店
串小家のん、神戸串カツ くりや、大カ、タイ料理 タイランド、
中国酒場 蒸染、ネイルサロン エクラ、パール・デトワーズ、
橋本屋 神戸店、福進堂、八栄亭上店、大和家ペーカリー
- ★広告掲載店
A・TIME、大漢、教子の王将 新開地店、高田屋東店、八喜為

新開地
13th 映画祭



女性ボランティアスタッフ大募集!
興味がある人は今すぐ! CALL!!
Tel.078-576-1218
事務局:新開地まちづくりNPO
E-mail:info@shinkaichi.or.jp

女性
2016
10.
会場:新開地アートビレッジセンター
http://ai.shinkaichi.or.jp/

Love & Eros
映画祭
10.28.fri
10.29.sat
www.shinkaichi.or.jp

出店テナント募集中!

ROWJI SHINKAICHI

日々の暮らしに嬉しい場所

物件概要

建物名	リオ神戸	築年	築2014年
所在地	神戸市兵庫区新開地2-5-5 2階	募集区画	約10坪
交通	神戸高速鉄道西線「新開地駅」3番出口より徒歩1分	募集区画の用途	飲食店

新開地まちづくりNPO

1人で開業するのは不安 同じ趣味志向を持った人で集まってお店をしたい まちの人たちに応援してもらいたい

4階建

1区画当たり(総額)	25,000円~(1年後に35,000円~)
入会金	20万円(10ヶ月での分割可能)
月会費	月5,000円

www.rowji.org

いいひと時間を。

エータイムグループは環境保全活動の一環として、太陽光発電施設の運営を行なっております。この施設は3804枚の太陽光パネルを使用し、951kwの発電出力を持つことで一般家庭約300世帯分の電力を補っています。店舗及び関連施設のLED化など省エネ活動を推進するとともに、今後も低炭素社会の実現に向けた取組みを積極的に進めてまいります。これからはずっと、いいひと時間を。

A・TIME

いいひと時間を。
<http://www.atime.co.jp>

エータイム神戸第一発電所(神戸市西区)

MEGA SOLAR PROJECT